Best Available Copy

母 公 開 特 許 公 報 (A) 昭63-149290

@Int_Cl.4

識別記号

庁内整理番号

劉公開 昭和63年(1988)6月22日

B 63 H 25/38

Z - 7723 - 3D

審査請求 未請求 発明の数 1 (全5頁)

❷発明の名称 可変面積舵

②特 願 昭61-233219

20出 願 昭61(1986)10月2日

優先権主張 @昭61(1986)7月21日9日本(JP)19特願 昭61-171346

砂発 明 者 小 林 英 一 長崎県長崎市飽の浦町1番1号 三菱重工業株式会社長崎

研究所内

の出 顋 人 三菱重工業株式会社

東京都千代田区丸の内2丁目5番1号

@復代理人 弁理士 塚本 正文 外1名

ee 48 **4**8

1 発明の名称

可変面機能

2 特許請求の範囲

舵本体の一部に摺動自在に付取され上配舵 本体から後方又は下方に張出し自在の部分舵 板と、上配舵本体に付設された上配部分舵板 張出用機構とを具えたことを特徴とする可変 面積舵。

- 3 発明の詳細な説明
 - 〔産業上の利用分野〕

本発明は可変面積舵に関する。

〔従来の技術〕

船舶に装備される舵としては、従来、例えば、第10 図斜視図に示すマリナー型舵のように、船尾部 021 で推進器 022 の若干後方に、下方に突設された舵支材 023 に枢支され、その竪中心線の周りに舵軸02を介して回動され

る舵がある。

しかしながら、この種の舵では、鉛の定常 航行中の水抵抗を減少させ省エネルギーを図 るために舵面積を減少すると、緊急操舵時の 船の旋回能力が低下するという欠点がある。

舵本体の一部に摺動自在に付設され上記舵 〔発明が解決しようとする問題点〕

本発明は、このような事情に鑑みて提案されたもので、水抵抗が少なく、旋回能力が大きい経済的で高性能な可変面積配を提供することを目的とする。

[問題点を解決するための手段]

そのために本発明は、舵本体の一部に摺動 自在に付設され上配舵本体から後方又は下方 に張出し自在の部分舵板と、上記舵本体に付 設された上配部分舵板張出用機構とを具えた ことを特徴とする。

〔作 用〕

上述の構成により、必要に応じて、舵本体に付設された駆動機構を介して、可動部分能板を舵本体に対し後方又は下方へ適宜距離張

出すことにより、舵面積を増減することがで きる。

(寒施例]

本発明の実施例を図面について説明する第 1~6図はその第1実施例を示すもので、第 1図はその部分を板収納状態を示す斜視図、 第2図は第1図の部分断面図、第4図は 第3図のNーNに沿ったと断面図、 第3図のNーNに沿った縦断面図、第5図は 第4図の舵板張出用ロッドの張出状態を示す 同じく縦断面図、第6図は第1図の部分を 2実施例を示すもので、第1図はその第 2実施例を示すもので、第1図はその第 2次施例を示すもので、第1図はそののの 第8図は第7図の個面図、第9図はそのの 第8図は第7図の個面図、第0は 第8図は第7図の 8の般板の張出状態を示す同じく斜視図の 8のの最出状態を示す同じく斜視図の 8のの最出状態を示す同じく斜視図の 8のの最出状態を示すのである。

まず、第1図の第1実施例において、1は 舵軸2に固着された舵本体3の竪中心面の右 半分に摺動自在に嵌合され竪中心面に沿って 後方に張出し可能に上下端が支持された可動

板 1 を枢着すると 3 もに水平ガイド16 に摺動 自在に支持される部分舵板駆動用ロッドである。

このような構造において、第5 図に示すように、油圧制御装置により整ロッド14 を下方へ移動すると、竪ガイド15 に嵌合した水平ピン18 は竪ガイド15 に沿って下方へ摺動し、部分舵板駆動用ロッド17 の下端の水平ピン19 は水平ガイド16 に沿って左方へ摺動するので、水平ピン19 が枢着した可動部分舵板 1 は舵本体 3 の後方へ張出される。

また、同図において、油圧制御装置により 堅ロッド14を上方へ移動すると、張出された 可動部分舵板 1 は舵本体 3 内に引入れられる。

以上より、油圧制御装置により竪ロッド14を駆動して可動部分舵板 1 を張出したり、収納したりすることにより、舵面積を大きくしたり、小さくしたりすることができる。

このような第1実施例によれば、下記効果が奏せられる。

部分舵板である。

次に、第2図において、4.5はそれぞれ能本体3の上下端にそれぞれ下向き、上向きに対路なち持導、6.7は部分能板支持導、6.7は部分能板支持導4の対向する竪面にそれぞれ付設された複数の竪案内ローラー、8.9は部分能板を支持等5の対向する竪面にそれぞれ付設された複数の水平案内ローラー、12.13は部分能板を支持等5の底面、頂面にそれぞれ付設された複数の水平案内ローラーである。

更に、第3~4図において、14は舵本体3 に軸支され図示せざる鉛体に設けられた油圧 制御装置により上下に摺動する竪ロッド、15、 16はそれぞれ舵本体3の竪中心面に沿って設けられた竪ガイド、水平ガイド、17は上端が水平ピン18を介して竪ロッド14の下端に枢着されると3もに竪ガイド15に摺動自在に支持され、下端が水平ピン19を介して可動部分舱

- (i) 大洋航行中は舵面積を小さくしておけば、 水抵抗が被少し、省エネルギーを図ること ができる。
- (2) 狭水路航行中等は舵面積を大きくしておけば、操舵時に大きな旋回力が得られ、船の安全を図ることができる。

次に、第7~9図の第2実施例において、 21は舵軸22に固着された舵本体23の竪中心面 の下半分に摺動自在に嵌合され竪中心面に沿って下方に張出し可能に前後端が支持された 長方形の可動部分舵板、24,25 はそれぞれ舵 本体23の前後端下半分に刻設された部分舵板 支持構26は舵本体23に軸支され図示せざる鉛 体に設けられた油圧制御機構により上下方向 に摺動する竪ロッドで、その下端は水平ピン 27を介して可動部分舵板21に枢着されている。

このような構造において、竪ロッド26を下方へ移動すると、第9図に示すように部分舵板21は部分舵板支持溝24,25に沿って下方へ 扱出されるので、第1実施例と実質的に同一

特開昭63~149290(3)

の効果が奏せられるほか、第 1 実施例に比べ て構造が簡単となる。

(発明の効果)

要するに本発明によれば、能本体の一部に 預動自在に付設され上記能本体から後方又は 下方に張出し自在の部分能板と、上配舵本体 に付設された上配部分能板設出用機構とを具 えたことにより、水抵抗が少なく、旋回能力 が大きい経済的で高性能な可変面積舵を得る から、本発明は強薬上極めて有益なものである。

4 図面の簡単な説明

第1~6 図は本発明の第1 実施例を示すもので、第1 図はその斜視図、第2 図は第1 図の『一』に沿った竪断面図、第3 図は第1 図の部分断面平面図、第4 図は第3 図の W ー N に沿った縦断面図、第5 図は第4 図の舵板设出用ロッドの張出状態を示す同じく縦断面図、第6 図は第1 図の部分舵板張出状態を示す斜視図、第7~9 図は本発明の第2 実施例を示

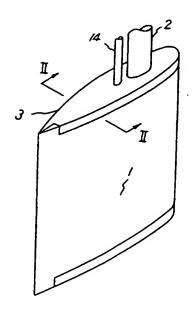
すもので、第7図はその斜視図、第8図は第 7図の側面図、第9図は第7図の部分館板の 張出状態を示す同じく斜視図である。

第10図は公知の舵を示す斜視図である。

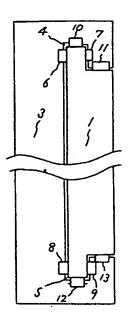
1 ・・可動部分舵板、 2 ・・舵軸、 3 ・・舵本体、
4,5 ・・部分舵板支持溝、 6,7,8,9 ・・竪案内ローラー、 10,11,12,13 ・・水平案内ローラー、
14・・竪ロッド、15・・竪ガイド、16・・水平ガイド、17・・部分舵板駆動用ロッド、18,19・・水平ピン、21・・部分舵板、22・・舵軸、23・・舵本体、 24,25・・部分舵板支持溝、26・・竪ロッド、
27・・水平ピン

復代理人 弁理士 塚 本 正 文

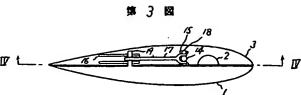
第 / 図



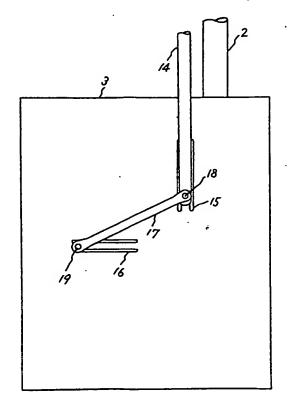
第 2 図



特開昭63-149290 (4)

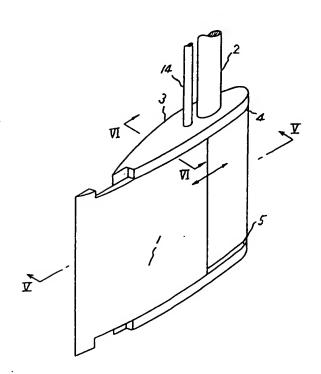


第 4 図

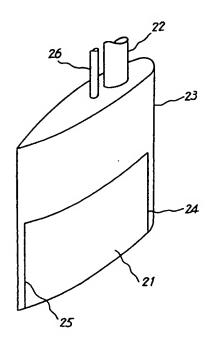


第 5 図

第 6 図

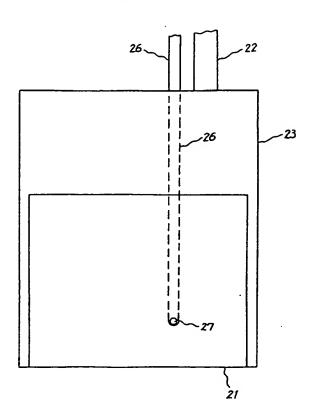


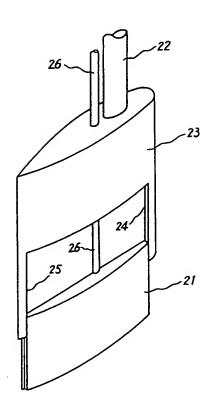


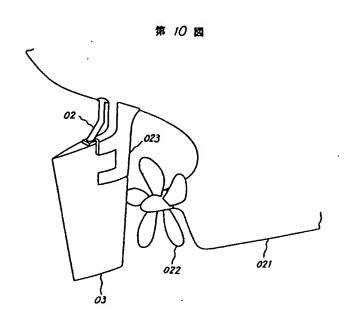


第 8 図

第 9 図







This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

BLACK BORDERS

IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES

FADED TEXT OR DRAWING

BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING

SKEWED/SLANTED IMAGES

COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS

GRAY SCALE DOCUMENTS

LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT

REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

☐ OTHER: _____

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.